

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール（自己評価：○・・・職員回答の一番目に多い答え △・・・運営推進会議での評価）2024. 3. 18 運営推進会議にて外部評価実施 いちご月見の里

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	△ A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所内に当ホームの理念『暮らしを尊重し地域とのつながりを作っていきます』を掲示しています。職員全員がこの理念を共有し実践しています。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自身が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている △ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地区の大規模な防災訓練には代表者が参加したり、夏祭り（子ども神輿の中継所として）にも関わらせて頂く事ができました。運営推進会議など地域の自治会長や民生委員の方に案内させて頂き出席して頂いております。豊小学校への認知症サポーター養成講座における協力も行っています。	藤が丘連合自治会 子供会からも子ども神輿の中継所として月見の里の場所の提供やジュースやお菓子など用意して頂いた事を大変喜ばれており、またお願いしたい。認知症キャラバンの活動は今後も協力をお願いしたい。認知症のイメージを小学生があまり持っていない現状で以前月見の里に児童が集まり出入りのあった時のような様子が一番理想になると思うのでまたそれを目指して欲しい。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている △ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議は2ヶ月に1回開催しており、当ホームでの取り組み・活動内容等について説明・報告を行い、委員の方々に意見を頂いています。頂いた回答や意見に関して事業所にて振り返り・検討させて頂いています。	十分されていると思います。このような機会に呼んで頂ける事で、日々どんな方が入居され、スタッフの方々はどのようなサービス提供や取り組みをされているのかが分かります。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 十分にできている △ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナウイルスワクチン接種など福井市と調整し実施。また災害時において協力体制が図れるよう備蓄品や指定福祉避難所としての役割について確認しています。	問題ないとの意見のみ。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている ○ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	業務内で身体拘束をしないケアの実践に努めています。事業所内の『身体拘束について・虐待防止について』の研修を実施し、知識を深める取り組みを行っています。夜間のみ玄関の施錠を行っています。		A. 十分にできている △ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	『身体拘束・虐待防止について』の勉強会を定期的開催し、学ぶ機会を設け知識を深めるようにしています。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	法人勉強会にて権利擁護を職員が学ぶ機会はあるも、その対象者がいない為経験している職員も少ないです。		
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	契約時には時間をかけサービスや施設の概要等詳しく説明し、疑問点や不安に対して契約者が理解・納得されてから署名・捺印を頂いています。		
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様・ご家族様からの要望等については管理者・担当スタッフ・ケアマネージャーを中心に検討し、改善を図っています。内容や改善点について運営推進会議等で報告させて頂いています。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	1回/月に各ユニット毎、事業所全体ミーティングを行い意見交換行っています。また2回/年に人事考課面談を実施し、意見や提案を取り入れるようにしています。		
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員の勤務状況の把握に努めると共に、各個人がやりがいや意欲を持って働く事ができるよう面談や環境整備を行っている。職員は年5日以上有休所得行えています。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	研修会の案内など随時職員に情報提供を行い、希望があれば研修参加を促し、参加の際は勤務など考慮したり、資格所得等キャリアアップもバックアップしています (例：介護福祉士、介護福祉士実務者研修、アセッサー試験等)	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	

13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	すこやかシルバー病院主催の専門職研修や福井県グループホーム連絡協議会の研修等に参加し、情報収集・サービスの向上に努めています。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様と事業所内の家事作業（掃除や洗濯等）一緒に行い役割を持ち、成果に充実感を得られたり、生活動作で残存する機能維持が行えるよう支援しています。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	感染対策実施の中、窓越し面会・オンライン面会を実施したり、テラスを利用しての時間制限の無い対面面会の導入等関わりの機会を可能な限り設け、定期受診などはご家族様に依頼しています。	ご家族が何か普段から面会に来てくださっている方が殆どで、遠くで行けないけど顔を見せてほしいとビデオ通話を希望される方や、誕生日やバレンタイン等イベントの節目節目で贈り物をされる方がいると報告し驚かれていた。		
Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	担当職員やケアマネージャーが思いや意向について確認、また確認が難しい場合にはご本人様の意向に沿えるように家人への聞き取りを行い、検討・実践しています。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	担当職員・ケアマネージャー・管理者等、多数の職員によるモニタリングを行い、様々な検討事項の反映や担当者会議を実施しより個々にあった計画の作成に繋がっています。	問題はないとの意見のみ。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日々の様子を個別記録・日誌に記し各職員間で情報共有を図っています。また、日勤から夜勤者などに申し送りをする際には、個別記録や日誌の他に職員同士の意見交換の中で申し送りを行い、状態にあったケアが途切れないようにしています。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	

19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々にも生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご家族様に依頼している定期受診、入居者様の状態やご家族の状況に応じての事業所への訪問診療、また体調の変化等 24 時間医療連携体制を取り看護師に報告・相談できる体制をとっています。	かかりつけ医とも連携されていますか？との質問に対して、日中の様子や薬が変わった時や急変時等連絡は密に取っていると伝え、「十分にできている」のでは？と意見あり。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	地区の理容院に来て頂いています。また 2 回/年の事業所における防災訓練などの際には、地区の消防署などにも来て頂いています。	「十分にできている」のではと意見あり。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	基本的に馴染みの病院へ受診をお願いしています。主治医とは状況に応じ必要時報告・連絡・相談により連携を行っています。必要時応じて状況や状態報告の為、受診同行もさせて頂いています。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様が状態の悪化などにより、入院が必要な場合には日々の様子や状態などを入院先に伝達し連携しています。また入院中・退院時のカンファレンスに出席し方状態把握や支援方針等検討を行っています。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居時には『重度化した場合における指針』について説明し、同意を得ています。また状態が悪化する等の変化が合った際に改めて終末期における希望の確認などさせて頂いています。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	事故対応や急変時の対応として、法人内の研修会に参加しています。また一人一人の緊急連絡先や救急時の搬送先、薬剤情報や連絡先の一覧も用意し即座に確認できるようにしています。			

25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年2回消防訓練を行い地区の訓練へ参加しています。2024年能登半島地震を受け、特に事業所で想定される事態への対策や備蓄品等必要物品の見直しを行っています。	能登地震を受け、地域との協力体制についてより関係強化を目指していきたいと伝え、自治会内で高齢の方が多いという中でAEDを購入されたとの事で使用方法の講習会の一翼を担えないか、消防団との連携が出来ないか等今後検討していく事となる。自治会の防火委員会の紹介も受け連絡を取る事となった。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	月見の里にもAEDがある事をもっと周知する必要があると考える。自治会の防火委員会との連携により協力体制を構築できる。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	トイレや入浴動作の介助時も可能な限りプライバシーに配慮し介入しています。排泄、入浴時は原則的に同性介助にて行い動作時自立支援促しています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	各シフト毎のマニュアルで業務の動きは決まっているも、入居者様個々のペースに合わせ生活が送れるように工夫しています。可能な限り柔軟に対応しています。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍にて感染対策を行い材料の下処理等を入居者様と一緒に準備を行っています。嗜好についてもお聞きしておやつ作りや、季節に合わせたイベント食も提供しています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	主治医、管理栄養士に相談し一人一人にあった体重管理・食量・水分量にて提供しています。食形態についてはリハ職員の評価を参考に本人の状態にあった形態で提供しています。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後口腔ケアの誘導を行っています。自己にて整容が行えない方に関しては介助を行い、義歯洗浄やスポンジ等で口腔内の洗浄等も行っていきます。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	排泄状況を確認すると共に能力や排泄間隔応じ、本人に合ったトイレ誘導・介助を行っています。便秘予防として歩行やルームバイクでの下肢運動を促しています。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入浴提供日は基本的に週2回と決まっていますが、本人様のペースや希望に沿えるよう検討しています。同性介助での支援を行っています。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様に合わせ居室の環境を変えています。季節に合わせて布団を変えベッド（動作の動線への配慮：右降り等）も確認し配置等を検討しています。不眠や不穏がある場合は主治医に相談し内服薬の調整や服用をする事があります。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居時や受診後は薬剤情報を必ず確認しスタッフ全員が把握するようにしている。また服薬変更後は状態の変化に注視し、受診先や医療連携と情報共有を行っています		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日常に役割を持ち生活できるよう洗濯や調理等家事作業への参加を促しています。また、一人一人の嗜好や趣味に応じた活動の提供や外出行事等を行っています。	「十分にできている」のではと意見あり。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍もあり、感染対策のため個別の買い物や食事等の日常的な外出支援は行なえていません。誕生日会や季節イベントの際にはその分力を入れ楽しんで頂ける様にしています。	コロナやインフルエンザが落ち着いてこれからは頑張してほしいと思いますと総意あり。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	家人様と相談し、本人様のお小遣い等は事業所にて預かってあります。入り用や預かり金の状況に応じて家族様と相談し現金を持参お願いします。			

38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	希望に応じて家人様との電話の取次ぎの支援しています。また県外の家人とも顔を見ての交流が行えるようオンライン面会など行っています。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	屋内の動線へ配慮し机や椅子の配置や空間等スタッフと危険箇所の検討を行っています。「家」の感覚を持ち家庭的でアットホームな雰囲気作りを心掛けています。季節感を味わえるよう正月やクリスマスの時期等話題を出したり装飾をみんなで作り演出しています。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍により家人様との直接の面会や外出などは行えていなかったり、以前実施していた個別外出や食事会、地域交流のあった流しそうめん会が出来なかった。今後は工夫し実施していきたい。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居時家人に協力を得てセンター方式シートを用いて、それまでの生活歴や想いを記入して頂き、情報収集し対象者のケアに反映し支援を行っています。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日々の健康状態や様子等情報共有を行い、職員間で統一した個々に応じたケアを実施しています。1回/週医療連携来所時も双方で情報共有・検討を行っています。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
43		生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	施設形態で集団生活・共同生活で過ごす中でも可能な限り入居者様のペースに合わせた生活が過ごせるように支援しています。		

44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	馴染みのある物を身近に置き、思い出してもらったり安心して過ごすことができるように持込みして頂いています。(例. 家具・写真立て・アルバム・携帯電話、家族手紙等)。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍にて感染対策の一環で外出・交流は制限するも工夫しながら参加できるようにしています。	コロナやインフルエンザが落ち着いてこれから頑張りたいと思いますと総意あり。		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様が得意な事、好み等を日々の様子で観察し試行錯誤しながらやりがいや役割を得て活動できるよう支援を行っています。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様同士での会話が出来るような支援を行ったり、音楽療法等では療法士と協力し回想法や音の刺激を取り入れ楽しみややりがいを感じれるようにしています。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍であり、感染対策として入居者様と地域の人々との交流は対面では行えていませんが、去年子供御輿の休憩所として御輿に來所して頂き、窓越しで地域の子供達と交流する事が出来ました。	コロナやインフルエンザが落ち着いてこれから頑張りたいと思いますと総意あり。子供神輿の活動は今年もぜひお願いしたいとの事。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくるできている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご入居者・ご家族の想いや立場に立って安心して生活を送っていただけよう日々支援に努めるとともに、地域の中で共に暮らして行ける様交流や参加が行えるようにしていきたい。	入居者様が家に居る感覚があるからこそ穏やかに過ごさせていて、家族とも言い距離感が生まれていると思う。施設行事等にも家族が参加してもいいのか？⇒以前そのような企画を考え実施するも思ったほど参加は無いが今後は企画できれば。コロナ前の制限が様々あり現在も続いていると思うが、グループホームという入居施設という点のみで考えて今後も制限を設けるのではなく、状況に柔軟に応じて工夫をしながら以前の生活に戻していく努力をお願いしたい。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	

(参考様式4)

事業所名:医療法人健康会 グループホーム いちご月見の里

住所:福井市月見4丁目20-47 電話:34-5515 FAX:34-7715

作成日:令和6年3月21日

目標達成計画(令和5年度分 外部評価)

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向け取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	以前豊小学校の生徒が放課後に事業所に集まれ、入居者と会話をしたりお菓子を一緒に食べながら交流されていた関係性があったが、現状コロナ禍もありそのような様子も失われてしまった。また、小学生で認知症のイメージを持っていない状況があるとの事で上記の様な交流もその一翼を担っていたと考える。	コロナウィルスやインフルエンザ等感染症の流行が未だ続いているが、少しずつ感染対策や工夫をしながら地域住民や小学校・認定こども園との交流や協力を再開し地域との繋がりを生み出していきたい。	交流会を企画し入居者と接する機会を設けたり、グループホームの紹介や少人数対応で内覧会等行い理解を深めてもらう。また、地域の行事や地区防災訓練への参加を行い、地域との繋がりを生み出していく。	12ヶ月
2	15	地震や停電等災害などを想定した事態への対策や物品の備蓄を行っているが、備蓄分は数日分の入居者様・職員分に限られており、福祉避難所としての役割や地域との協力体制について体制強化が必要と考える。	地域住民に開いた講習会の開催や自治会の防災機関との連携を密に行い関係性を構築し、有事の際の対応や協力がスムーズに行えるようにしたい。	AEDが設置してある事を地域住民に対して周知したり、AEDの使用方法について公開の講習会を行ったり、自治会の防火委員会とも連携し協力体制の強化を行っていききたい。当法人のBCP委員などとも相談し備蓄品や備蓄数の見直しを随時、行い検討を行っていく。	12ヶ月
3	36.45 .48	感染症分類5類へ移行したが、グループホームとして感染対策の継続は必要性を感じており、それにより地域との関わりや外出活動等に制限があるのが現状。感染症に対して対策を行いつつ、以前の状況に戻していく取り組んでいく必要がある。	感染対策を行いながら外出行事や他者と交流する機会を増やせるよう、スタッフ間で検討を重ね、様々な可能性を取り込みメリハリのある生活が送れる。	様々な活動再開をスタッフ間で意識共有を行いモチベーションアップを行い、様々な企画や活動の検討・実施を行う。感染対策を講じ、外出行事を増やし季節感や様々な刺激を受けてもらえる機会を設ける。地域の行事や取り組みへの参加を行い交流を創出していく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。